

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2005年9月13日(最終)

2005年9月11日現在

9月11日に終わる週の気温は、北部及び南西部では平年より多少低めであった。北部の平均気温は平年を1~3度F下回り、SW地区の平均気温は平年を1~3度F下回った。最低気温は20~44度Fになった。降雨は州SC地区に多少有ったが、N地区、SW地区では殆ど記録されなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日(前週:6.9日)であった。土壌水分は前週から殆ど変化が無かった。北部地区に於いても2006年産の冬小麦の播種が開始された。播種は全州の11%にて完了した。例年より多少早い進捗であった。春小麦の収穫は全州の92%、北部地区では99%にて完了した。

アイダホ北部のSoft White Wheatの品質は、2004年産に比較し、蛋白質は多少低目で(6.9~12.1%平均8.6%)、容積重は平均60.5 lb/buで2004年産より高目と報告された。

USDA発表の8月1日付け冬小麦の生産量予想では、単位収量は7月1日付け予想より1.0 bu/減少し、91.0 bu/acreとなった。7月中の高温・乾燥がマイナス要因となった。春小麦の予想は、7月1日付単位収量の予想より3.0 bu/acre減少し、77.0 bu/acreと発表された。出穂以降の高温・乾燥気象が単収予想を落とす原因となった。

Topsoil 土壌水分：2005年9月11日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This Week (%)	18	51	31	0
Last Week (%)	17	52	31	0

小麦生育状況：2005年9月11日現在

	North			Southwest			South Cent.			Sate		
	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave
Spring W. Harvested	99	96	95	100	100	100	99	99	100	92	93	95
Winter W. Planted	3	1	2	13	13	7	15	9	13	11	7	8

Avg. means 5-year 2000-2004 crop average. 05 means 2005, 04 means 2004 crop.

灌漑用水状況：2005年9月11日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	14	38	37	10

Source: Idaho Agricultural Statistics Service

2005年8月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres	Yield Bushels/acre	Production 1,000 bushels

Crop	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
ID	700	730	90.0	92.0	91.0	63,000	66,430
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

2005年8月1日付けUSDA春小麦生産予想：

Crop	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
ID	490	450	79.0	80.0	77.0	38,710	34,650
USA	13,174	13,637	43.2	43.2	40.6	568,918	553,375

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>